

県庁で行われている定例記者会見などから、**知事の発言や方針を紹介して、県政の新たな動きをお伝えします。**

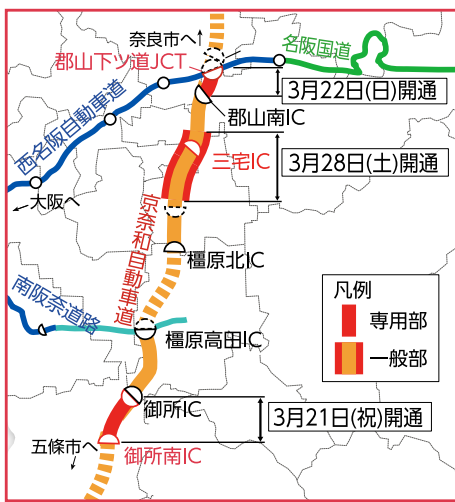
ホームページ「こちら知事室です」に、定例記者会見の様子などを掲載しています。ぜひご覧ください。

京奈和自動車道 大和御所道路 新たに3区間が開通

3月下旬、京奈和自動車道 大和御所道路専用部の御所IC～御所南IC(延長2.5km)と、郡山下ツ道JCT～郡山南IC(延長1.6km)、一般部(大埋王寺線～桜井田原本王寺線間、延長3.5km及び三宅IC)が新たに開通しました。

開通に伴い、3月21日に御所南IC本線上で、御所IC～御所南IC間の開通式が開かれました。

また、22日には、昭和工業団地内(大和郡山市)で、郡山下ツ道JCT～郡山南IC間の直結開通式典が開かれ、主催者として荒井正吾奈良県知事が「大変多くの方にお世話になりました。とりわけ地元



荒井知事の挨拶(昭和工業団地内)



郡山JCT本線上でのテープカットの様子



通り初めのお様子



郡山下ツ道JCT料金所

の方からは多大な貢献をしていただき、感謝しています。奈良県初のJCTですが、物流環境の整備が企業誘致にも大変役立ちます」と挨拶しました。また、高市早苗総務大臣、地元選出国會議員他から祝辞が述べられました。

式典の後、郡山下ツ道JCT本線に移動して、高市大臣や国會議員、県議會議長、地元市長など関係者によりテープカットが行

われ、その後通り初めが行われました。

今回の開通区間の延伸によって、企業立地の推進や設備投資などの民間需要の拡大、新たな雇用の創出、大規模小売店舗の進出による消費拡大が期待されます。また、西名阪自動車道・名阪国道とのアクセスが強化され、さらなる地域活性化と、並行する道路における渋滞の緩和と交通事故の減少が期待されます。

問 県道路建設課 ☎0742-27-7494 FAX 0742-26-1360

橿原市と「まちづくり」に関する 「包括協定」を締結

県と橿原市は、3月20日、県庁でまちづくりに関する包括協定を締結しました。

この包括協定は、「まちづくり」に前向きでアイデアや熱意のある市町村を県がより積極的に支援するもので、これまで天理市や大和郡山市、桜井市、奈良市、五條市と締結し、今回の橿原市で6例目となります。橿原市においては、「大和八木駅周辺地区」ほか2地区について、県から技術的・財政的支援をし、協働で「まちづくり」に向けて検討や取り組みを進めていきます。

具体的には、大和八木駅周辺を中心に今井町、藤原宮跡などの歴史文化遺産をつなぐ地域公共交通を再編し、中南和地域の拠点としてふさわしい都市機能を備えた賑わいや魅力を創出する「大和八木駅周辺地区」、医大を中心に地域



まちづくりに関する包括協定締結式・合同記者会見の様子

と融合した橿原キャンパスタウンの形成に取り組む「医大周辺地区」、橿原神宮や飛鳥への玄関口にふさわしいまちを目指す「橿原神宮前駅周辺地区」において、「まちづくり」を進めていくこととなります。

問 県地域デザイン推進課 ☎0742-27-5433 FAX0742-27-7685

平成26年度奈良県立大学 シニアカレッジ修了式

昨年4月にシニア世代の学び直しの機会として開講した奈良県立大学シニアカレッジの修了式が3月19日、県文化会館で行われました。

同カレッジでは、この1年間で高校の教科書をベースとした年間35回の講義や大学教授の多様な特別講義などが行われ、440人が受講し、晴れて修了式を迎えました。



代表挨拶をする正田忠男さん

式では校長である荒井知事が「奈良のビューティフルシニアのパワーをこれから色々な所で発揮していただけたらと思います。本日はおめでとうございませう」と挨拶し、修了生代表からは「この1年間で学ぶことの楽しさを教えていただき、そして学び直しに励む者同士のふれ合いも味わいました」とシニアカレッジ1年間の感想を述べられました。

この他、「蛍の光」斉唱などが行われ、多くのシニアの方にとって久しぶりの「卒業式」となり、クラスメイトとの別れを惜しんでいました。

問 県教育振興課 ☎0742-27-8919 FAX0742-22-7215